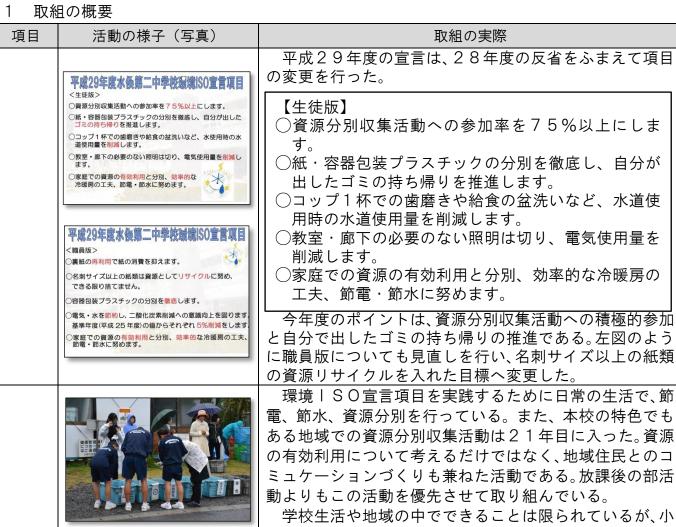
# 平成29年度 学校版環境 ISOへの取組 概要報告

管 内	市町村	学 校 名
芦 北	水俣市	水俣第二中学校



行動



ラブの壁新聞展に出品した。 下図は教室内で出るゴミの処理について、本年度のMY バッグの取組を紹介したものである。校内で出るゴミの量 の削減につながっている。

さな活動の積み重ねが大切だと思っている。今年も、水俣 二中のいろいろな取組を壁新聞にまとめて子どもエコク

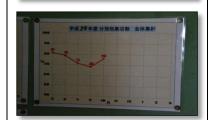






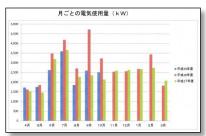
記録

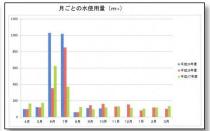




毎週末に帰りの会で環境 | SO委員が学級ごとに反省と記録を残している。宣言項目について何割の生徒が達成できたかを点数化している。記録をしたものは左図のように環境 | SOコーナーの掲示に書き足している。各学級の変化が一目で分かるようにしている。

また、本校の重点的な活動である分別収集活動への参加率も集計して毎月の状況を掲示している。今のところ目標値の75%参加をわずかながら上回っている状況である。 下図のように電気や水の使用量も記録している。





見直し



毎月末にチェックカードに反 省を記入し、翌月努力するの 環境ISO委員会から学級の生 徒へ伝えている。また、担当す 員からの気づきを学級へ返すこ とで行動しながら、改善すよい 活動となるようにしている。

来年度の宣言項目決めや水俣 市の更新審査のために、記録し た用紙は2年間保存しておくこ ととしている。

# | The state of t

### 2 成果と課題

### 成果

環境ISO委員長の呼びかけにより資源分別収集活動への生徒の参加率が向上してきた。また、MYバッグの活用により、ゴミの減量化と持ち帰りが軌道に乗りつつある。ゴミを出さないというゴミ減量に対する意識の向上にもつながっている。職員も紙の資源リサイクルに対する意識が今までよりも向上してきた。

## 課題

節電や節水に関して、設定した数値目標を今年度は多少上回っている。諸活動のマンネリ化があり、行動から記録へのスムーズな動きが十分に確立されていない。また、各活動に対する意識の差が大きく、生徒たちに活動の意義について考えさせ、充実した活動ができるようにしていきたい。